

- ③ 公害の防止につとめると共に、北海道の自然保護対策に協力しよう
- ④ 新クラブ創立並びに会員増強運動を強化しよう
- ⑤ 国際奉仕活動とロータリー財団の推進運動を強化しよう

3. 350地区の年次大会が9月18、19日に開催されます。9月17日には親善ゴルフ大会が行われます。以上につき案内状が参って居りますので参加御希望の方は早目に幹事迄御申し込み下さい。

4. 第一回クラブアッセンブリー開催について
 開催日 7月28日(水) 場所 福新楼(柳小路右角) 時間 午後6時
 話合いの内容現各委員長の事業計画報告
 各委員長はおそくとも当日迄に活動計画書を作成し、予算案ともども御提出下さいませ。予算の方も期日を急いで居りますので、もし不明の点がありましたら、福田会計幹事と御相談の上予算案をとりまとめていただきたいと思ひます。

5. 本日例会終了後、プログラム委員会並びに社会奉仕委員会を開催致します。委員の方は全員御出席下さい。

◎ニコニコボックス

1. 野村会員：今朝6時30分、N.H.Kテレビ「明るい農村」産物往来に出演し、全国の皆様に視ていただいた事を感謝して。
2. 柴田会員：草踏会ゴルフでプレーオフの末優勝。
3. 神原会員：誕生日記念として。
4. 藤林会員：親睦委員会の皆様御苦勞様です。
5. 川筋会員：中部漁業の船団が無事帰泊した事を記念して。
6. 大井会員：プライベートゴルフコンペで優勝。

◎会員卓話

1. 「ばんだい号慰霊祭に捧ぐ」 福田哲郎会員
 「ばんだい号」遭難事故によって、68の貴い命が一瞬にして散り果てた。演者は此の事故を身近な者として体験し、あまたの事柄に心を打たれそして事故の撲滅こそ亡くなられた方々の最大最高の手向けであると鋭く説かれた。一市民として居ても立っても居られぬ心情にかられ、死体引渡し現場にかけつけられた気持等聞く者として襟を正さずには居られない。実に素晴らしい人間感情の発露である。自然死以外の死はすべて罪悪であるとも云う。そしてロータリアンとして此の度の事故に対して何をなしたであろうかとも自問する。此の自問こそ我々の肺腑をえぐるものであった。知らざる数々のエピソードを交えての卓話は、本日行われた合同慰霊祭の最大の回向であると信じた。

2. 薩摩 平野義勝会員
 九州旅行の折鹿児島ロータリークラブを訪問し、そこでの様々の見聞を披露された。即ちビジターの受付、案内、紹介の様子など述べ殊に紹介は食事前に行ってどこからのビジターであるかが理解されてからの食事中的話合はスムーズに行われるであろうとし、当クラブでも此の様式を採用されてはと有意義なスピーチを話された。

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率%
46. 7. 21	45名	39名	6名		
46. 7. 14	45名	31名	14名	12名	95.56%
在函クラブ	(7/8) 函館R.C. 92.56%	(7/13) 函館東R.C. 95.35%	(7/9) 函館五R.C. 100.00%		

次回例会日 8月4日

プログラム

「青函トンネル工事について」

日本鉄道建設公団青函建設局長 横山 章 氏

The Weekly Report

事務所
 函館市若松町15-7拓銀ビル9階
 ロータリー合同事務所
 電話 (0138) 23-3870



of Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
 五島軒駅前支店
 例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1971.8. 4

1971~1972 第5号

第360回例会



ハワイ世界大会

深瀬鴻一郎会員

goodwill begins with you 善意は先づあなたから (ブライツホルツR.I.会長指針)

本日のプログラム

「青函トンネル工事について」

日本鉄道建設公団青函建設局長 横山 章 氏

第359回例会記録

- ◎司会 船矢健喜智会長
- ◎ゲスト 函館市企画部長 宇佐美茂彦氏
- ◎ビジター 函館R.C. 阿部文男君 他4名 七飯R.C. 遠藤清君 他1名
 函館東R.C. 尾形十一君 他9名 函館五R.C. 飯淵至大君 他6名
 川崎北R.C. 和田平作君 (園芸)

◎幹事報告

1. 長浜R.C.より年次大会の案内が来て居ります。(10月16、17日)の2日間、多数の出席を希望して居ります。
2. 名簿必要の方は至急幹事迄申し出下さい。価格は1冊¥540です。
3. 今晚、本年度第1回目のアッセンブリーを開催します。多数の出席を希望します。尚各委員長には事業計画の報告を願ひます。(場所、福新楼(柳小路右角)時間・(午後6時)

4. 函館R.C. 8月12日(木)例会は例会場が弁天町の「函館ドックK.K」に変更になります。メーカーアップされる方は間違いないように。
5. 先般351地区役員が決定し、当クラブ関係分のみお知らせ致しましたが、落しが、ありましたので御報告致します。351地区、函館地区大会、副SAAに平野会員、資格審査委員に俣野会員であります。
6. 昨年度351地区出席率成績では当北クラブは第10位であり、うわさによれば表彰されるようで大変嬉しいことでもあります。
7. 例会終了后会報委員会を行います。

◎深瀬親睦委員長 お知らせ ニツ

1. 先般来御案内の第1回クラブマージャン大会を来る8月10日に行います。特別代表の川筋杯を森秀樹会員が購入して参りました。大変立派なものでございます。ごらんください。
2. 8月末頃に大沼で家族会を開きたいと考えて居ります。

◎ニコニコボックス

1. 飯田会員、青年会議所の教育視察より無事帰国を記念して。
2. 七飯クラブ、遠藤新会長さん、吉田新幹事さんより、よろしく御指導いただきたいと寄金を頂きました。

◎遠藤七飯クラブ会長挨拶

本年度七飯クラブの会長をやらさせていただきます。私、遠藤と幹事の吉田でございます。どうぞよろしく御願い申し上げます。本年度第一回の例会に、当クラブの会長、幹事さんに御出席をいただき、いろいろ御指導をいただき有難度うございました。

現在七飯クラブは、会員の退会等がございまして、22名であります。

発足致しまして15ヶ月あまりに成りましたが、その間残念ながら100パーセント出席は一度もありませんでした。最終例会だけでも100パーセントの目標と、22名中一名の方の欠席がありまして、この方には何とか、メーカーアップをしていただきたいと思います。現在、会員数が少ないものですから割合に会員相互の連絡もとりにやすすいわけで、クラブに入る前から、町内の人々にもかなり親しみが増して参りました。

何分にも、クラブ発足来日が浅いこと、私達未経験者ばかりで、何にかにつけ、当クラブの「すねかじり」ばかりして参りました。近い機会に「親孝行」のまねごとでも出来ればと考えております。今後共かわらぬ御指導をお願い申し上げます。

◎研究グループ交換について 外山委員長

先般7月25日に研究グループ交換の連絡会がございまして出席致しました。9月23～25日に函館大会がありますが、その時にアメリカより通約一名を含む七名の方が参りますが、スケジュールも多く各方面の、研究、見学等がございまして。当地に於きましては3日間の予定だそうであります。ご報告申し上げます。

◎卓話 「函館圏総合開発について」 函館市企画部長 宇佐美茂彦氏

昨年につづき再度開発計画について最近の動向等「図表」にて説明、お話をいただきました。流通センター、空港、港湾と特に大きく3つに分けて、空港については「ぼんない号」の事故を考えると、何んと云っても安全を最優先に考えること、港湾については、約400億と云う資金と500ヘクタールの面積と云う大事業を行うにあたっての、それにとりま、漁業権の問題、公害の問題、管理の問題、がありますが、従来の港湾を今一歩拡大整備し、将来予想されます北方圏経済交流にあたって十分にその役割を達し得るように計画を進めて行くこと力説されました。

ロータリーの喜び

ガバナー月信・第14信ヨリ

ロータリーと言う女房と永年連れそっていると褒えが目打ち、あきてくる。これをサビと言っています。此のサビを落すのは、①これでのよいのかと疑うことによつて落し②愛することによつて取り去らねばなりません。③そしてほれることによつて喜びを感じる事です。喜びをうるにはどうしたらよいのか？先ずR.C.のよい所を一つ一つ取り上げましょう。今日はその中で3つの点を取上げてみましょう。

①メーカーアップ……他所のR.C.に出席して知人が出来る。旧知の人とはニコリして

「ヤア」「オウ」と呼びかける。こんな楽しい素晴らしい制度はないと思います。

ロータリーの繁栄はメーカーアップよりないと言っても過言ではありません。②例会…日本人の性格と言いますか、例会を本当にたのしく上手に利用していないようです。儲けまわりをつけ、ソングでけこみ、1週間忙しい仕事のイライラをうまく気晴らしのものにする会にしているものです。

人の気をそうせぬよう苦心するSAAの働きに、手もとをくくるわせないようにするため時間通り集合して、アアヨクカットと喜びを感じねばなりません。③職業奉仕……私は初めこの言葉の意味がパンフレットでもよく理解出来なかつたけれども。あるガバナーよりボケーショナル・サービスとは「神に召された」との説明を受けた時に判った気がした。職業の単に金を捨てるものでなく、使用するものでもない。神からお前だけしかやれないことをやれと命ぜられた思う信念(職業感)を持って人々を喜ばすと思うと、大きな張合いが出て来ます。

修身齊家治國平天下……の言葉はロータリーの四つの奉仕部門の仕事の的確に現わしたものであります。よく異った面より味って頂きたい。此頃自然とは何ぞや、と言われたしました。自然は人間の心を柔らげ、又ストレスを解消する役目をもつて居ります。人間の疲れをいやす、自然を大切にしたいものです。又これを末長く残すのもサービスと思っております。ロータリーを深く味わい、本当に好きになり、ほれこんで立派な仕事をやって下さい。

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率%
46. 7. 28	45名	37名	8名		
46. 7. 21	45名	39名	4名	6名	100.00%
在函クラブ	(7/15)	(7/20)	(7/16)		
	函館R.C. 88.43%	函館東R.C. 98.82%	函館五R.C. 100.00%		

次回例会日 8月11日

プログラム

「未

定」

1971. 7. 28

第1回クラブ協議会

☆日時 昭和46年7月28日 午後6時 ☆場所 福新楼
 ☆出席者 船矢健喜智会長、市川芳夫副会長、高杉重雄幹事、遠藤尚義、柴田量司、吉井政嗣、俣野純夫、川筋五郎、山本克己、福田哲郎、駒井幸一、岩塚陽一、成沢善次郎、野村宣市、本間隆、森秀樹、外山定男、新善次、本間利雄、角谷隆一、平野義勝、深瀬鴻一郎、大井安磨、関本宏、青柳喜一、宮崎英一、藤林五郎、小林修平会員
 以上28名

☆船矢健喜智会長挨拶

すべてのクラブに共通するプログラムはありえない。R.I.会長の方針である「善意」を基調とした北クラブのプログラムを持ちたい。従つて各担当委員長の創意による運営を本年度の活動方針として行きたい。しかし各委員会の間のバランスを調整して片よらない運営を期したいと思う。

ガバナーの本年度の目標に、①新クラブを誕生させ又会員増強をはかる。②会員増強により出席率は危惧されるが財政上は救はれる。③職業分類は10%ルールを拡大解釈せよ。④クラブの若返りをはかれの四つの事が挙げられているが多少の疑問はあるが対議

